

県議会議員はくいし恵子の



風だより

20. 11月議会報告ダイジェスト



発行者 はくいし恵子
事務所 松江市大輪町414-12
TEL/FAX 0852-23-0880
発行日 2020年12月21日

* はじめに

20年11月議会報告です。今議会も補正予算37億円のほとんどがコロナ対応予算となり、専決を含めると8回の補正を行い、更に開会中にも補正を行うというコロナに埋め尽くされた予算編成の様相です。現在第三波といわれる感染拡大が起きていますが、市中感染が起こらないよう頑張っている保健所、医療関係者に敬意を表します。

11月27日の一般質問をご報告します。ご意見をお寄せ頂ければ幸いです。

* 11月定例議会、一般質問

質問：ハラスメント対策について（総務部長）

1) 相談しようと思える働き掛け、その後の対応について伺う。

さらなる周知及び相談する効果を理解してもらうため、リーフレットに対応事例などを記載する等イメージしやすい内容にするよう検討する。相談者にその後の対応を丁寧に説明し、理解を得られるよう努めている。

2) 管理職の出産、育児、介護の理解と意識変革のための研修について伺う。

「イクボス虎の巻」配布、全県での「イクボス研修」を実施予定。妊娠、育児、介護休暇の理解を促進している。チェックシート、ロールプレイを取り入れた研修の準備を進めている。研修でのスーパーバイザーの活用も予定している。

3) 県関係の団体や指定管理事業者へのハラスメント防止の働き掛けについて伺う。

まずは県の取り組みについて情報提供するよう考えている。今後こういった情報が参考になるか検討する。

質問：自然保育と幼児教育振興プログラムについて

1) 自然保育の有用性を認めるなら実践例と効果を紹介してほしいが所見を伺う。（教育長）

幼児教育振興プログラムで紹介していない事例について、ニーズに応じて訪問、集合研修等で紹介する。

質問：防災士について

1) 防災士資格者の情報を、部局を超えて共有し市町村の有効活用を促してはどうか。（防災部長）



今年度から行っている県主催の養成研修会で資格取得した防災士の情報を、土木部とも緊密に連携し、活躍の場を広げるよう取り組んでいく。

2) 県職場全体で部局連携を進める考えがあるか伺う。(知事)

現在部局横断のプロジェクトチームの立ち上げや、複数の部局に渡る課題は知事として取りまとめに責任を持つ部長を決め、全体を把握しながら進めていくようにしている。今後も部局の枠にとらわれず横断的に取り組んでいく考えだ。

質問：パートナーシップ制度について

1) 渋谷区や世田谷区を始め、全国67団体に導入されているこの制度について、先行する自治体の調査結果はどうだったか、また導入する考えはあるか伺う。(知事)

今年度導入後1年となる茨城県を訪問、調査する予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大のため、まだ未実施。まずは適切な時期に先行県を調査し、その後導入市町村を調査する等し、その後導入について検討するという。現段階では導入の可否を判断できない。

2) 県内市町村のパートナーシップ制度の理解促進のため、広報啓発に取り組んで欲しい。考えを伺う。(環境生活部長)

年5回、性の多様性をテーマとした研修を実施。その中でパートナーシップ制度も紹介している。今後は更に他自治体の具体的な制度例も紹介する。また来年度実施する人権県民意識調査でLGBT等の方々に対する意識調査もし啓発に役立てる。

3) LGBTに限らず、様々な立場の人の人権を尊重し、共に生きる島根県となるよう努力してほしいが考えを伺う。(知事)

県では「人権施策基本方針」を策定し、様々な人権施策の推進に取り組んでいる。また多岐にわたる人権問題の解決のために、人権侵害を受けられた方への救済、相談に取り組んでいる。今後も他者を尊重し、一人一人の個性が発揮できる住みよい社会づくりを進めていく。

*パートナーシップ制度とは:生まれ持った体の性と自分が認識する性が一致しない、いわゆるLGBTなどといわれる性的少数者同士のカップルを正式なパートナーとして、自治体が正式に認める制度。諸外国では、同性同士の結婚が認められているが、日本ではまだ法制度がないので、自治体が準ずる制度として取り組んでいるもの。東京都世田谷区、渋谷区で2015年に始まった。世田谷区は要綱を定め、2人の宣誓により、証明書を発行する。渋谷区は、結婚と同様の義務と権利を公正証書にしたうえで、証明書を発行する。都道府県では、現在大阪府と茨城県のみ。

コロナ感染症が再び勢いを増す中で年末を迎えました。例年11月議会は、県職員
の抱える問題を中心に取り上げています。今回は「ハラスメント対策」でしたが、
県職場の対策が良い事例となって県関連団体や県内全体の企業へも広がって行くこ
とを願って、管理職研修内容への具体的な提案を行いました。また、まだ耳慣れな
「パートナーシップ制度」についても取り上げました。少しずつでも理解が進んで
いくことを願っています。

2020.12.21 はくいし恵子

HPは <http://www.hakuishi.sakura.ne.jp/index.html>

FBは「はくいし恵子」事務所 FBは「はくいし恵子とともに」で!

